

UHAS press

University of Human Arts and Sciences

ユーハスプレス

学園70周年記念講演会が行われました



写真左から、東京大学薬学部 池谷裕二教授、人間総合科学大学 久住眞理学長、司会進行役 心身健康科学研究所 小岩信義所長

2023年11月3日、本学の母体である早稲田医療学園の創立70周年を記念して講演会が行われました。東京大学薬学部 池谷裕二教授をお招きし、「ヒトとAI、脳とAI」と題して講演いただきました。後半では、人間総合科学大学 久住眞理学長と「AI時代のこころとからだ」をテーマに対談されました。会場にはおよそ200名にご来場いただき、オンライン視聴も含めて盛況のうちに終了しました。



心身健康科学科学科
教授 矢島孔明

心身健康科学科学科長よりごあいさつ

みなさんこんにちは。心身健康科学科教員の矢島です。

2024年が始まり、昨年末の暖冬から冬の本格的な寒さを感じながら、また年始の複数の大きな災害の発生から、私たち自身の生き方と取り組み方を考えさせられました。被災されたみなさまに心からのお見舞いを申し上げます。

人間総合科学大学では、人間が持つ力を総合的に捉え、これからの社会に必要となる技術やこれから先の社会をよりよく動かす考え方と実行力を身に着け、ライフイベントを健全に生き抜く学生を育てています。

昨秋に行われた本学創立70周年の記念講演での、脳科学者の池谷裕二教授や、久住眞理学長との対談はとても興味深いものでした。今後発展をもたらし人類に及ぼす影響をAIと人間の対比のなかで、人間の本質を浮き彫りにしていました。楽しさや興味、わくわく感のような知的好奇心を感じることで生まれる力に、未知な未来を生き抜く人間の可能性を感じました。

本誌では、人間総合科学大学で学んでいる学生さんや教職員の活動や実感を紹介させていただきます。人間に起る「からだ」や「こころ」のつながりが、どのように日常何気なく暮らしている日々の生活や健康に影響しているのか、そしてそれらが社会にどのように幸せやwell-being(よりよく生きること)をもたらすのか、学生さんと教職員の多種多様なやり取りの中で一緒に育んでいる様子を感じていただけたら幸いです。



ヒトとAI、共存へ期待

1953年に誕生した早稲田医療学園が2023年10月に創立70周年を迎えました。11月3日、さいたまスーパーアリーナTOIROで行われた記念講演会では、人間総合科学大学 久住眞理学長が東京大学薬学部 池谷裕二教授と共に、ヒトとAIが共存する未来に向けた展望を対談しました。



池谷裕二教授



対談する久住眞理学長と池谷裕二教授

講演会では、久住眞理学長が池谷裕二教授をゲストに迎え、ヒトとAIの共存について対談が繰り広げられました。久住学長は、人間が適応力やストレスへの対処能力を身に付けた歴史を振り返り、それがヒトの底力であると指摘。一方で、AIは新しい環境や要素として受け入れ、恐れずに楽しむべきだと立場を取りました。

対談の中で、AIが持つ知能とヒトの脳の違いについて池谷教授は解説し、「知能とは何か」についての理解が進む中で、人間にとて新しい視点で考える刺激的で面白い時代になっていると述べました。また、AIが人間に与える影響や未来社会においての適応力についての期待も述べられました。



和やかな対談



熱心に聞き入る来場者

会場からの質問で、人間が未来の環境に適応できるかという問い合わせに対し、池谷教授は第1次産業革命に適応した例を挙げ、人間には「勉強」が必要であり、「おのづと」ではなく、積極的な選択やセンスが求められていると語りました。久住学長は、人間が持つ自己実現の欲求や支配欲求を考察し、失敗と成功の経験を積み重ね、努力することの重要性を強調。また、AIを利用しつつも、社会の決定権をAIに委ねず、ヒトとAIが共に発展するための責任を果たすべきだと語りました。

最後に、池谷教授は予測の難しさについて言及し、「予測通りではつまらないし、変化に気づいて不安になるのが脳の癖」とし、未来に向けての適応力と知的好奇心が重要であるとのメッセージを送りました。久住学長も、冷静に教育や心身健康科学に取り組む姿勢を呼びかけ、未来に向けて前向きな研究の進め方が求められると締めくくりました。

プロフィール

■池谷裕二（いけがや・ゆうじ）教授

1998年東京大学にて薬学博士号を取得。2014年より現職。専門分野は大脳生理学。とくに海馬の研究を通じて、脳の健康について探求している。2018年よりERATO脳AI融合プロジェクトの代表を務め、AIチップの脳移植による新たな知能の開拓を目指している。

■久住眞理（くすみ・まり）学長

学校法人早稲田医療学園理事長、人間総合科学大学学長。学園の教育理念である「人々の健康と幸福に寄与する人材の育成」に教育者として尽力し、2000年4月に人間総合科学大学を創立。人間を「こころ」「からだ」「環境・社会」の3つの側面から追及する人間総合科学の学問構築と研究を推進している。

※詳細は新聞記事をご覧ください。



今、注目されているオンラインで学べる “心身健康科学”

Interview

本学科を広く知っていたいただく目的で、YouTube LIVEを使ったオンラインセミナーを2023年6月から月1度のペースで実施しています。9月までは高校の先生向けに、10月からは広く生徒や保護者にも観ていただけるように、ゲストを迎えて様々な声が届けられるように挑戦しています。パンフレットでは伝わりづらい生の声が好評です。今回は2023年11月17日に配信した模様をお届けします。



インタビュアーの矢島孔明学科長と岡戸春菜さん

大学へ入学して 「心とからだを知ることで自分を知ることができた」

私が一番知りたかったのは自分のことでしたが、そもそも自分のことをよく知らないことに気づかされました。

心身相関を念頭にカリキュラムが作られているので、機能的な面と心の側面を知ることで、自分自身を理解でき、文化の側面も理解しやすくなりました。人間は一体どういうものかという学びに発展できたのが凄く良かったなって思います。



付箋が貼られ書き込まれたテキスト。
書き込んで自分のものにした証が残っている。

先生との関係について「いつでも質問できる」

分からぬところがあれば、なるべく質問をするようにしました。分からぬことはひとつひとつ潰していくのが大事かなと思い、質問する機能は多く使わせていただいたなと思います。ポータルサイトで直接先生に質問することができるため、先生も身边に感じることができました。

大学内で先生に声をかけたても忙しいだろうなと考えてしまい行動できないと思うので、時間を問わず、いつでも質問できる環境が自分には合っていました。先生方も忙しい中スピーディに対応いただき、ほとんど次の日には返信をいただけていたので、不安を感じることなく進められたなと思います。



在学生専用のポータルサイトがあり、大学からのお知らせや課題の提出、科目終了試験の他、先生との連絡手段としても利用されている。

YouTube



動画全編はこちらから

2022年3月に卒業した岡戸春菜さんをゲストに迎え、入学のきっかけや当時の学修について語っていただきました。

通信制大学への入学について 「病の経験から学びを深めたい」

高校在学時は大学への進学を全く考えていないで、むしろできなと思っていたのですが、色々調べていくうちに「通信制」という選択肢があることを知りました。

当時は今ほどオンラインでの授業が認知されていなかったと思いますが、人間総合科学大学の心身健康科学科は、一つのことだけを深く学ぶのではなく、さまざまな分野を総合的に捉えるというのが自分が学びたいことに近いなと感じました。

私は、中学から高校まで、身体的にも精神的にも病を患う経験をしたので、その経験を基に学びを深めたいと考えた時に、心身健康科学科に惹かれて入学を決めました。

不安について「選べる履修方法」

私は高校が通信制だったので、苦手意識はなく、戸惑いもありありませんでした。ただ、大学は高校より専門的な内容を学ぶため、専門的な内容をひとりで学ぶことについては不安がありました。

オンラインでの授業を数多く取り揃えられていて、テキスト履修だけではなくインターネット授業が用意されてる科目もあるので、体調と相談しながら受けることができる点はとても良かったです。通学制の大学だと、最後まで授業が受けられるだろうかとまず不安になってしまふので、心配することがなく進められるのはとても嬉しかったです。

大学進学を考える人へ「飛び込んでみて」

大学に進学するかを悩んだ経験があるので、その気持ちはすごく分かります。

私と同じように病気を抱えていて、なかなか通学するのが難しかったり、家を離れるのが難しいなど、さまざまな事情の方がいらっしゃるかもしれません。そういう方々も諦めることなく学べるのが通信制で、人間総合科学大学はその基盤が築かれているので、興味があって学んでみたいっていう気持ちが少しでもあれば、不安に思うことなく、飛び込んでみてほしいなと思います。





心身健康科学科 高校新卒向けコースの紹介

高校新卒向けコース

ライフプロモーション
コース

(1年次入学)

いのちの運用・たくましい生き方を学ぶ

ストレスに強くなる。自分を知り、よりよく生きられる人になることを目指す方におすすめのコースです。オンライン学修だけで大学を卒業することができます。



高校新卒向けコース

こころとからだの
データサイエンスコース

(1年次入学)

デジタル社会で活躍するために

人間とAI(人工知能)データを扱う基本や人間の仕組みを学び、実践で人間のデータを扱い、体験・体得します。データサイエンスで生き方をデザインする、よりよく生きる社会をつくる人を目指す方におすすめのコースです。



OPEN CAMPUS

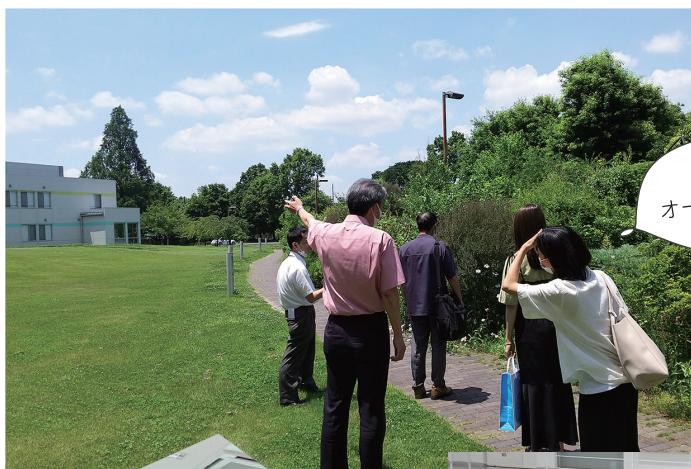
人間科学部 心身健康科学科

オープンキャンパス&個別相談会

<蓮田キャンパス・東京サテライト>

●開催時間 10:00～12:00【受付 9:30～】
●内 容 大学・学科紹介、入試説明、教員による個別相談
キャンパスツアー

これまでオンラインでのみ実施していたオープンキャンパスですが、2023年度から来場によるオープンキャンパスも併せて行うようになりました。会場スクーリングとは何か、どのような先生がいるのかをリアルに感じることができると好評で、次年度も続けていく予定です。もちろん、オンラインでのオープンキャンパスも継続します。



来場の
オープンキャンパスの
様子



蓮田キャンパス



東京サテライト



オープンキャンパス・個別相談会
詳細はこちらから



人間総合科学大学

■人間科学部
健康栄養学科
ヘルスフードサイエンス学科
心身健康科学科(通信制)

■保健医療学部
看護学科
リハビリテーション学科
リハビリテーション学科
理学療法学専攻
義肢装具学専攻

■お問い合わせ
アドミッションセンター

〒339-8539
埼玉県さいたま市岩槻区馬込1288
TEL: 048-749-6111 FAX: 048-749-6110
E-mail: admin@human.ac.jp

